

# 森 森 り り よ よ う う じ

森  
が  
動  
く。



流山市議会議員

「国事を他人ごとと思うな」は小説・雄気堂々（城山三郎著）の一文であり、時代を超えて重みのある一言です。

昨年末の衆議院議員選挙を経て、国政は新しい体制となりました。結果については色々なご意見があると思います。しかし国民自らが出した判断ですので尊重していく必要もあります。厳しく監視しつつ、時として支持をしていく。国民と政治の関係の進化が問われています。

※森りようじレポート。は、東武野田線・つくばエクスプレス・JR・流鉄線の各駅で配布しております。（市内13箇所）

平成25年1・2月号  
森りようじレポート。(62号)

～ 皆さんと一緒に、森も動く。～

## ■ 新年を迎えて・・・。

4月になると議員任期（4年間）の折り返し地点となります。地方議会は国政と違い、任期途中で議会を解散する事例が少なく（2009年の名古屋市会は解散）、腰を据えて政治活動ができるメリットがあります。

その中で活動の柱は大きく2つ。一つは「開かれた議会」に向けた情報発信。地方政治はメディア報道が少なく、議会組織・議員個人が積極的に情報発信をしていかないと、重要な市政課題や街づくりの方針を皆さんと共有していくことが難しい状況です。

もう一つは徹底的な「対話」。時代的にSNSを活用したネット上での対話も重視していますが、顔と顔を向き合わせた直接の対話にも力を入れていきます。ミニ集会の希望がありましたら気軽にお声がけ下さい！

## ■ 平成24年第4回定例会ダイジェスト

「放射能問題関連の陳情書」等を複数採択（裏面）

今議会では6本の陳情書が上程されました。陳情書は“住民の声を汲み上げた公式書面”であり、法律で規定されています。書式に願意をまとめ、議会事務局に提出していただいた後に、議会内で審査される流れとなります。簡単に提出できますので、詳しくは議会事務局にお問い合わせ下さい。

## ■ 平成25年第1回定例会ご案内

2月21日～3月22日の予定。平成25年度予算案などを審査する重要な議会、ぜひ関心をお寄せ下さい。

○1976年6月12日流山生まれ（36歳）

※サラリーマン家庭（父はNTTに勤務）で育つ

流山市立新川小、流山市立北部中卒業

日本大学第一高校、武蔵大学経済学部卒業

○2000年4月 大成建設株式会社に入社

○2003年4月 流山市議会議員に初当選（2,692票）

○2007年4月 千葉県議会選挙に挑戦（次点）

○2007年6月 シンクタンク東京財団政策研究員（2年間）

※世界や日本の地方政治・地方自治を研究

○2011年4月 流山市議会議員当選（二期目）

※市政史上の最高得票4,508票をいただきトップ当選

※政治理念はケネディ大統領の「国が何をしてくれるかではなく、自分が国のために何ができるか」。

趣味：政治（人と語る・駅頭）・読書・コミュニケーション

体型：身長159.5cm・体重55.0kg

後援会事務所：流山市中野久木559-2

討議資料

## 一般質問ダイジェスト。 【森はどのような点を質したのか？】

一般質問は一人 40 分。紙面の都合上、要点のみの掲載です。なお議会だより(2/15 折込み)と議会ネット録画でもご覧頂けます。

### 市長の政治姿勢について

流山市のホームページは月平均 8.5~15 万件のアクセスがあり、それに相応しい内容へと日々変化をしています。ただし、現在では一方通行型の情報発信のため、その先を行く取り組みとして、総務省が進めるオープンデータ化(OD)への意気込みについて質しました。

ODを簡単に説明しますと、情報を公開する際、その元となるデータファイルも同時に公開し、一般の皆さんにもデータを利活用して頂けるようにします。それにより住民や企業が自由にデータを活用し、行政への信頼性向上、市民参加の促進の他に新産業創出などが期待されています。答弁では研究の上、効果的な場合には更に積極的に取り組みたいとのことでした。余談ですが福井県鯖江市と流山市で実施するODの取り組みは総務省も注目しています。

### 街づくりについて

高齢化が進む地域の方から「買い物に困っている」と言った声を聞きます。そこで商店街の活性化と合わせた改善策を提案しました。これは今後の全国的な課題でもあり、10年・20年先の商店街はどうあるべきかといった議論にも繋がるものです。

### 地域主権改革について

1年前に質問した「パスポート(旅券)発給権限」を千葉県から移譲してもらうべきとの切り口から、その後の進捗状況を確認しました。利便性の向上の他に、現在、流山市民も利用する松戸発給所では昨年だけで6万5千人の利用があります。流山市への権限移譲に伴い、流山市への“人の流れ”を作り、施設周辺の経済活性化などに繋げたいとの思いがあります。

WebSite「森りょうじ」を検索！  
また Twitter・Facebook も更新中！

## 第4回定例会ダイジェスト

今議会では補正予算などに加えて、陳情書を多数審査しました。中でも、放射能問題では市民の方から上がってきた「子ども被災地支援法」の支援対象地域となるよう求める陳情書」に対し、全会一致で可決致しました。放射能問題は政権交代に関係なく対処すべき課題であり、今後も国の動向が注目されます。

### 今後の市政課題について 【第1回定例会のポイント】

今後、大きな話題となる市政課題をご存知ですか？一つは耐震基準に満たない総合体育館の立替事業。災害時の避難所にもなります。もう一つは、おおたかの森駅そばに建設予定の小中併設校の新設事業。こちらは沿線開発に伴う子育て世代の増加に対応する教育施設です。

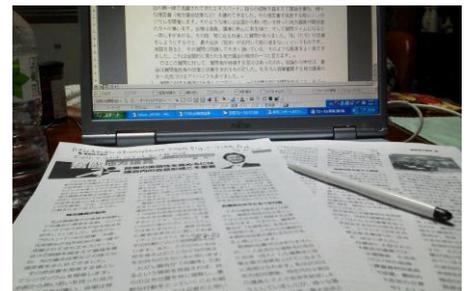
そもそも2事業の必要性については、我々議会側も認めつつも、その建設費に関しては多額の費用負担が伴うことに多くの議論があります。(現時点での2事業合計は163億円)

今後も厳しい財政が叫ばれる中、どのような計画(予算規模など)であるべきか。平成25年度予算に計上されるため、皆様にもご関心やご意見をお寄せ頂ければ幸いです。

## 執筆しました！

【日経の地方行政専門誌に寄稿】

政治家の仕事は様々です。地域の皆さんと向き合う日常活動や議会活動(委員会など)の他に、講演やメディアへの出演、学校などの教壇に立つこともあります。今回は地方行政を研究している日経グループの雑誌から依頼があり、私の体験談を寄稿しました。なお閲覧を希望される方は下記のメールでお問い合わせを頂きましたらメールにてデータを送付いたします。



【連絡先】TEL & FAX: 7155-3236  
Mail: ryoji612@peach.ocn.ne.jp